

鹿島小だより

第7号 平成30年5月7日（月）発行 文責：鈴木

【電話】0244-46-2240【ホームページ】<https://minamisoma.fcs.ed.jp>

平成30年度重点目標「話し合おう やってみよう」

季節を感じる給食を味わう



4月26日（木）の給食は、タケノコご飯、豆腐となめこのみそ汁、赤魚の竜田揚げ、キャベツの浅漬け、牛乳、柏餅で、端午の節句をお祝いした献立でした。日本では、5月5日の「子どもの日」を中心に、子どもが元気に育ったお礼や、これからも健やかに成長してほしいという願いを込めて、昔からお祝いをしてきました。その時に食べられたのが「柏餅」や「ちまき」です。また、旬の食材としてタケノコやキャベツも出ました。タケノコはまさにこの季節にしか収穫できないものですし、春キャベツも柔らかくてビタミンCが豊富に含まれています。皆さんのご家庭の食卓にも上っているかもしれません。栽培や保存の技術が発達した現代では、季節に関係なくいつでも何でも食材が手に入りますが、今が旬の食事を味わって季節を感じるのもよいことだと思います。

1年生へ入学祝いのプレゼント

同じく4月26日（木）には原町ロータリークラブの伊藤さんと阿部さんがお越しになり、1年生の入学を祝ってノートと塗り絵をプレゼントしてくださいました。この活動は、南相馬市と飯舘村の新1年生を対象にして30年もの間続けられているようで、ロータリークラブの皆さんが手分けをして、この日に各小学校を回られました。贈呈の際には、みんなが元気で学校に通ってほしいという願いが込められているというお話がありました。新学期が始まって1か月が経ち、ちょうどゴールデンウィークに入って少しゆっくりして、4月の疲れをとることができたでしょうか。1年生の皆さんは、小学校での生活のリズムに慣れてきたでしょうか。もうすぐ楽しい運動会がやってきますよ。



《裏面もご覧ください》



全国的に麻疹（はしか）患者の発生が増加してきていることを受けて、福島県教育委員会では、4月27日付けで以下のような注意喚起の通知文を出しましたのでお知らせします。

- ① 麻疹が疑われる場合は、不要不急の外出は避け、事前に医療機関に連絡して医療機関の指示に従って受診する。
 - ② 各家庭において麻疹の予防接種歴を確認し、2回受けていない場合、麻疹への罹患がない場合、接種について不明の場合には予防接種を検討する。
- ※ 麻疹は有効な治療法がなく、予防する唯一の手段はワクチン接種です。麻疹の定期予防接種（第1期は1歳児、第2期は小学校就学前の1年間）をまだ受けていないお子さんは、かかりつけ医に相談し、早めに予防接種を受けましょう。

麻疹（はしか）とは・・・

原 因…麻疹ウイルス

潜伏期間…10～12日間

症 状…感染すると約10日後に38℃程度の発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が2～4日程続き、その後39℃以上の高熱とともに発疹が出現します。

感染経路…空気感染、飛沫感染、接触感染で、感染力は非常に強いと言われています。

治 療…特異的な治療法はなく、対症療法となります。